

第36回 原子力委員会臨時会議 議事録

<日時> 1993年9月24日(金) 10:30～

<場所> 原子力委員会会議室

<議題>

- (1) 江田委員長の海外出張について
- (2) 大山委員長代理の海外出張について
- (3) プルトニウム等の国際管理について

<審議事項>

- (1) 議事録の確認

事務局作成の第35回原子力委員会定例会議議事録(案)が了承された。

- (2) 江田委員長の海外出張について

事務局から、江田委員長が1993年9月25日(土)から9月28日(火)までの4日間、第37回国際原子力機関(IAEA)総会に政府代表として出席し代表演説を行うとともに、ブリックスIAEA事務局長及び各国要人との会談を行うため、オーストリアへ海外出張する旨説明がなされ、了承された。

- (3) 大山委員長代理の海外出張について

大山委員長代理が1993年9月25日(土)から10月6日(水)までの12日間、第37回国際原子力機関(IAEA)総会に政府代表顧問として出席し代表演説を行うとともに、欧州原子力関係要人との意見交換を行うため、オーストリア及びフランスへ海外出張する旨説明がなされ、了承された。

- (4) プルトニウム等の国際管理について

プルトニウム国際管理検討委員会栗原座長及び事務局から「プルトニウム及び高濃縮ウランに関する国際管理制度」の基本的骨格について報告があり、

- ・我が国がこのような問題で努力することは国際的にも大変望ましいことである。
- ・この制度はプルトニウム等の使用計画の正当性や経済性を議論するものではないという考え方をきちんと周知すべきである。

等の意見が出され、今後この案をもとに国内外関係機関等と意見交換をしていくことが了承された。